

財務諸表に対する注記（法人全体用）

社会福祉法人なごみ

（自）令和6年4月1日（至）令和7年3月31日

1. 継続事業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 資産の評価基準及び評価方法、固定資産の減価償却方法、引当金の計上基準等、財務諸表の作成に関する重要な会計方針

（1）有価証券の会計方針

・総平均法による評価額を記載しております。

（2）固定資産の減価償却の方法

・基本財産 建物 : 定額法

・その他の固定資産 : 定額法

・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

: 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によります。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

: リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によります。

（3）引当金の計上基準

賞与引当金

: 職員に対する夏季賞与支出に備えるため、当該支給見込額のうち、当該会計年度事業活動支出として計上すべき金額を見積計上しております。

退職引当金

: 職員の退職金の支給に備えるため、退職手当金規程に基づき計上しております。

3. 重要な会計方針の変更

該当事項はありません。

4. 法人で採用する退職給付制度

当法人の職員就業規則第70条並びに退職手当金規程に基づき退職手当金を支給しております。

5. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する財務諸表は以下の通りです。

- | | |
|---------------|---|
| （1）法人全体の財務諸表 | : 第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式 |
| （2）事業区分別内訳表 | : 当法人では、社会福祉事業のみを行っているため省略します。 |
| （3）拠点区分別内訳表 | : 第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式 |
| （4）拠点区分別計算表 | : 第1号の4様式、第3号の4様式、第3号の4様式 |
| （5）サービス区分別計算表 | : 付属明細書 別紙3 拠点区分別資金収支明細書
付属明細書 別紙4 拠点区分別事業活動明細書
サービス区分が複数あるなごみの郷のみ作成します。 |
| （6）付属明細表 | : 別紙1 基本財産及びその他の固定資産の明細書
別紙2 引当金明細書
別紙5 財産目録
別紙① 借入金明細表
別紙② 寄附金収入明細書
別紙③ 補助金収入明細書
別紙④ 拠点区分間繰入金明細書
別紙⑥ 基本金明細書
別紙⑦ 国庫補助金等特別積立金明細書 |

(7) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア	なごみの郷拠点	(社会福祉事業)	
	「特別養護老人ホーム なごみの郷」		福島市太平寺字町ノ内 3 0
	「ショートステイ なごみの郷」		福島市太平寺字町ノ内 3 0
	「ディサービスセンター なごみの郷」		福島市太平寺字町ノ内 3 0
	「居宅介護支援事業所 なごみの郷」		福島市太平寺字町ノ内 3 0
	「福島市杉妻地域包括支援センター」		福島市太平寺字町ノ内 3 0
	「本部」		福島市太平寺字町ノ内 3 0
イ	グループホームほばら拠点	(社会福祉事業)	
	「グループホームほばら」		伊達市保原町字西町 1 6 2
ウ	いずみの郷拠点	(社会福祉事業)	
	「特別養護老人ホームいずみの郷」		福島市泉字式斗蒔 1 7 - 1
	「ショートステイ輝楽里」		福島市泉字式斗蒔 1 7 - 1
	「居宅介護支援事業所いずみの郷」		福島市泉字式斗蒔 1 7 - 1
エ	キッズガーデンなごみ拠点	(公益事業)	
	「キッズガーデンなごみ」		福島市太平寺字町ノ内 3 0

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下の通りです。

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	83,438,374	0	0	83,438,374
建物	1,837,443,532	12,985,597	104,521,308	1,745,907,821
合 計	1,920,881,906	12,985,597	104,521,308	1,829,346,195

7. 第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当事項はありません。

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下の通りです。

基本財産 土地 (なごみの郷)	83,438,374 円	
基本財産 建物 (なごみの郷・いずみの郷)	1,745,907,821 円	
普通財産 建物 (キッズガーデン)	218,843,579 円	計 2,048,189,774 円

担保している債務の種類及び金額は以下の通りです。

・建設資金借入金

＜なごみの郷＞

独立行政法人福祉医療機構	(No.200911557)	350,949,000 円	
福島信用金庫	(No.15884)	22,998,000 円	
商工中金	(No.001236)	22,998,000 円	小計 396,945,000 円

＜いずみの郷＞

独立行政法人福祉医療機構	(No.201710847)	1,027,872,000 円	
福島信用金庫	(No.18002)	140,660,000 円	小計 1,168,532,000 円

＜キッズガーデンなごみ＞

福島信用金庫	(No.18178)	133,152,000 円	小計 133,152,000 円
--------	------------	---------------	------------------

・長期運営資金借入金

＜キッズガーデンなごみ＞

福島信用金庫	(No.18179)	30,638,000 円	小計 30,638,000 円
--------	------------	--------------	-----------------

合計 1,729,267,000 円

9. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は以下の通りです。

	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
基本財産建物	2,687,665,091	941,757,270	1,745,907,821
普通財産建物	300,590,683	67,558,786	233,031,897
構築物	108,349,316	56,681,806	51,667,510
機械及び装置	33,357,649	25,801,309	7,556,340
車輛運搬具	11,000,000	10,999,996	4
器具及び備品	293,963,192	222,419,862	71,543,330
有形リース資産	40,084,380	32,706,384	7,377,996
合 計	3,475,010,311	1,357,925,413	2,117,084,898

10. 徴収不能引当金の金額、当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当事項はありません。

11. 満期保有目的有価証券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

当法人は満期保有目的有価証券を保有していません。

12. 関連当事者との取引の内容

- ・ 関連当事者（有給常勤役員とその3親等内の親族及びこの者と特別の関係にある者）との間に特別な取引はありませんでした。
- ・ 関連当事者である法人との間の特別な取引はありませんでした。

13. 重要な偶発債務

該当事項はありません。

14. 重要な後発事象

該当事項はありません。

15. 合併または事業の譲渡もしくは譲受けが行われた場合には、その旨及び概要

該当事項はありません。

16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な書類

該当事項はありません。

財務諸表に対する注記（なごみの郷拠点用）

社会福祉法人なごみ 「なごみの郷」
（自）令和6年4月1日（至）令和7年3月31日

1. 資産の評価基準及び評価方法、固定資産の減価償却方法、引当金の計上基準等、財務諸表の作成に関する重要な会計方針

（1）固定資産の減価償却の方法

- ・基本財産 建物 : 定額法
- ・その他の固定資産 : 定額法
- ・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

: 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によります。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

: リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によります。

（2）引当金の計上基準

賞与引当金

: 職員に対する夏期賞与支出に備えるため、当該支給見込額のうち、当該会計年度事業活動支出として計上すべき金額を見積計上しております。

退職引当金

: 職員の退職金の支給に備えるため、退職手当金規程に基づき計上しております。

2. 重要な会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 法人で採用する退職給付制度

当法人の職員就業規則第70条並びに退職手当金規程に基づき退職手当金を支給しております。

4. 拠点が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当拠点の作成する財務諸表は以下の通りになっております。

- （1）なごみの郷拠点財務諸表 : 第1号の4様式、第3号の4様式、第3号の4様式
- （2）拠点区分事業活動明細書 : 付属明細書 会計基準別紙3 拠点区分別資金収支明細書
付属明細書 会計基準別紙4 拠点区分別事業活動明細書
ア 「特別養護老人ホーム なごみの郷」
イ 「ショートステイ なごみの郷」
ウ 「ディサービスセンター なごみの郷」
エ 「居宅介護支援事業所 なごみの郷」
オ 「福島市杉妻地域包括支援センター」
カ 「本部」

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下の通りです。

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	83,438,374	0	0	83,438,374
建物	609,574,757	12,985,597	40,382,593	582,177,761
合 計	693,013,131	12,985,597	40,382,593	665,616,135

6. 第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当事項はありません。

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下の通りです。

基本財産 土地	83,438,374 円	
基本財産 建物	582,177,761 円	計 665,616,135 円

担保している債務の種類及び金額は以下の通りです。

・建設資金借入金

独立行政法人福祉医療機構 (No.200911557)	350,949,000 円	
福島信用金庫 (No.15884)	22,998,000 円	
商工中金 (No.001236)	22,998,000 円	計 396,945,000 円

8. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は以下の通りです。

	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
基本財産建物	1,123,822,442	541,644,681	582,177,761
普通財産建物	17,304,298	3,115,981	14,188,317
構築物	33,920,537	26,587,417	7,333,120
機械装置	25,244,726	23,168,668	2,076,058
車両運搬具	11,000,000	10,999,996	4
器具及び備品	108,895,305	76,399,679	32,495,626
有形リース資産	21,433,260	14,055,264	7,377,996
合 計	1,341,620,568	695,971,686	645,648,882

9. 満期保有目的有価証券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的有価証券を保有していません。

10. 重要な後発事象

該当事項はありません。

11. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な書類

該当事項はありません。

財務諸表に対する注記（グループホームほばら拠点用）

社会福祉法人なごみ 「グループホームほばら」
(自) 令和 6 年 4 月 1 日 (至) 令和 7 年 3 月 31 日

1. 資産の評価基準及び評価方法、固定資産の減価償却方法、引当金の計上基準等、財務諸表の作成に関する重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・その他の固定資産 : 定額法
- ・リース資産
所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
: 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によります。
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
: リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によります。

(2) 引当金の計上基準

- 賞与引当金
: 職員に対する夏期賞与支出に備えるため、当該支給見込額のうち、当該会計年度事業活動支出として計上すべき金額を見積計上しております。
- 退職引当金
: 職員の退職金の支給に備えるため、退職手当金規程に基づき計上しております。

2. 重要な会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 法人で採用する退職給付制度

当法人の職員就業規則第 70 条並びに退職手当金規程に基づき退職手当金を支給しております。

4. 拠点が作成する財務諸表等

当拠点の作成する財務諸表は以下の通りです。

グループホームほばら拠点財務諸表 : 第 1 号の 4 様式、第 3 号の 4 様式、第 3 号の 4 様式

5. 基本財産の増減の内容及び金額

当該拠点には基本財産に該当する土地、建物、基本財産特定預金はありません。

6. 第 3 章第 4 (4) 及び (6) の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当事項はありません。

7. 担保に供している資産

担保に供されている基本財産は本部機能を有する「なごみの郷拠点」に属しているため、当該拠点には該当となる資産はありません。

8. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は以下の通りです。

	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
普通財産建物	3,281,250	3,281,249	1
器具及び備品	8,044,884	6,133,891	1,910,993
合 計	11,326,134	9,415,140	1,910,994

9. 満期保有目的有価証券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的有価証券を保有していません。

10. 重要な後発事象

該当事項はありません。

11. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な書類

該当事項はありません。

財務諸表に対する注記（いずみの郷拠点用）

社会福祉法人なごみ 「いずみの郷」
(自) 令和 6 年 4 月 1 日 (至) 令和 7 年 3 月 31 日

1. 資産の評価基準及び評価方法、固定資産の減価償却方法、引当金の計上基準等、財務諸表の作成に関する重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・基本財産 建物 : 定額法
- ・その他の固定資産 : 定額法
- ・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

: 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によります。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

: リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によります。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金

: 職員に対する夏期賞与支出に備えるため、当該支給見込額のうち、当該会計年度事業活動支出として計上すべき金額を見積計上しております。

退職引当金

: 職員の退職金の支給に備えるため、退職手当金規程に基づき計上しております。

2. 重要な会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 法人で採用する退職給付制度

当法人の職員就業規則第 70 条並びに退職手当金規程に基づき退職手当金を支給しております。

4. 拠点が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当拠点の作成する財務諸表は以下の通りになっております。

- (1) なごみの郷拠点財務諸表 : 第 1 号の 4 様式、第 3 号の 4 様式、第 3 号の 4 様式
- (2) 拠点区分事業活動明細書 : 付属明細書 会計基準別紙 3 拠点区分別資金収支明細書
付属明細書 会計基準別紙 4 拠点区分別事業活動明細書
ア 「特別養護老人ホームいずみの郷」
イ 「ショートステイ輝楽里」
ウ 「居宅介護支援事業所いずみの郷」

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下の通りです。

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	1,227,868,775	0	64,138,715	1,163,730,060
合 計	1,227,868,775	0	64,138,715	1,163,730,060

6. 第 3 章第 4 (4) 及び (6) の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当事項はありません。

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下の通りです。

基本財産 建物 1,163,730,060 円 計 1,163,730,060 円

担保している債務の種類及び金額は以下の通りです。

・建設資金借入金

独立行政法人福祉医療機構 (No.201710847) 1,070,700,000 円
福島信用金庫 (No.18002) 146,528,000 円 計 1,217,228,000 円

8. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は以下の通りです。

	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
基本財産建物	1,563,842,649	400,112,589	1,163,730,060
構築物	54,138,547	24,334,543	29,804,004
器具及び備品	156,428,322	125,439,479	30,988,843
有形リース資産	14,345,520	14,345,520	0
合 計	1,788,755,038	564,232,131	1,224,522,907

9. 満期保有目的有価証券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的有価証券を保有していません。

10. 重要な後発事象

該当事項はありません。

11. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な書類

該当事項はありません。

財務諸表に対する注記（キッズガーデンなごみ拠点用）

社会福祉法人なごみ 「キッズガーデンなごみ」
(自) 令和 6 年 4 月 1 日 (至) 令和 7 年 3 月 31 日

1. 資産の評価基準及び評価方法、固定資産の減価償却方法、引当金の計上基準等、財務諸表の作成に関する重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

・その他の固定資産 : 定額法

・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

: 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によります。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

: リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によります。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金

: 職員に対する夏期賞与支出に備えるため、当該支給見込額のうち、当該会計年度事業活動支出として計上すべき金額を見積計上しております。

退職引当金

: 職員の退職金の支給に備えるため、退職手当金規程に基づき計上しております。

2. 重要な会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 法人で採用する退職給付制度

当法人の職員就業規則第 70 条並びに退職手当金規程に基づき退職手当金を支給しております。

4. 拠点が作成する財務諸表等

当拠点の作成する財務諸表は以下の通りです。

キッズガーデンなごみ財務諸表 : 第 1 号の 4 様式、第 3 号の 4 様式、第 3 号の 4 様式

5. 基本財産の増減の内容及び金額

当該拠点には基本財産に該当する土地、建物、基本財産特定預金はありません。

6. 第 3 章第 4 (4) 及び (6) の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当事項はありません。

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下の通りです。

普通財産建物

218,843,579 円

計 218,843,579 円

担保している債務の種類及び金額は以下の通りです。

・長期運営資金借入金

福島信用金庫

(No.18179)

30,638,000 円

計 30,638,000 円

8. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は以下の通りです。

	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
普通財産建物	280,005,135	61,161,556	218,843,579
構築物	20,290,232	5,759,846	14,530,386
機械装置	8,112,923	2,632,641	5,480,282
器具及び備品	20,594,681	14,446,813	6,147,868
合 計	329,002,971	84,000,856	245,002,115

9. 満期保有目的有価証券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的有価証券を保有していません。

10. 重要な後発事象

本年度から将来における特定の目的のために備品購入積立預金、設備修繕積立預金、施設整備積立預金を積み立てております。

11. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な書類

該当事項はありません。